



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月10日

上場会社名 大幸薬品株式会社

上場取引所 東

コード番号 4574 URL <http://www.seirogan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柴田 高

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 吉川 友貞

TEL 06-4391-1123

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	1,397	34.3	181		128		99	
29年3月期第1四半期	1,040	27.2	3	97.5	91		35	

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 76百万円 (%) 29年3月期第1四半期 73百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	7.07	7.05
29年3月期第1四半期	2.71	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	18,079	15,185	83.8
29年3月期	18,788	15,384	81.7

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 15,159百万円 29年3月期 15,357百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		20.00	20.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		0.00		15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,700	4.9	1,550	0.4	1,300	7.6	900	14.2	63.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	14,124,600 株	29年3月期	14,120,600 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	19 株	29年3月期	19 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	14,123,248 株	29年3月期1Q	13,028,681 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の売上高は、医薬品事業及び感染管理事業が大幅に増収となったことから、対前年同期比34.3%増の1,397百万円となりました。売上総利益につきましては、増収影響等から、対前年同期比35.7%増の957百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間の販売費及び一般管理費につきましては、医薬品事業及び感染管理事業ともに広告宣伝及び販売促進を強化したこと等により、対前年同期比10.6%増の775百万円となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間は181百万円の営業利益（前年同期は3百万円の営業利益）となり、為替差損の減少や新工場における未稼働設備関連費用を計上したこと等から、128百万円の経常利益（前年同期は91百万円の経常損失）となりました。また、当第1四半期連結累計期間は新工場に関する補助金収入を計上した一方で、前年同期は新株予約権戻入益を計上したこと等から、99百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益（前年同期は35百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメント別の業績につきましては以下の通りであります。

(医薬品事業)

医薬品事業につきましては、対前年同期比27.1%増の1,203百万円の売上高となりました。

国内向けの売上高につきましては、前年同期は高水準にあった流通在庫が期首においては正常化し、当社からの出荷が増加したことに加え、新製品「正露丸クイックC」を販売開始したこと等から、対前年同期比で大幅な増加となりました。

海外向けの売上高につきましては、対前年同期比では増加となりました。なお、中国市場向けにつきましては、第2四半期連結会計期間からの出荷を計画しております。

セグメント損益につきましては、増収影響等から、対前年同期比43.0%増の585百万円の利益となりました。

(感染管理事業)

感染管理事業につきましては、対前年同期比105.0%増の183百万円の売上高となりました。

一般用製品の売上高につきましては、対前年同期比では微減となりました。

業務用製品の売上高につきましては、株式会社デンソーと共同開発したクレベリンカートリッジ（車両用）の出荷増加やアース製薬株式会社との共同開発製品の店頭販売開始等により対前年同期比で大幅な増加となりました。

セグメント損益につきましては、一時的な原価増加及び販売費等増加の一方で大幅増収により120百万円の損失（前年同期は128百万円の損失）となり、損失幅は縮小しました。

(その他事業)

その他事業につきましては、主に木酢液を配合した入浴液や園芸用木酢液等の製造販売を行い、売上高は対前年同期比150.0%増の10百万円となった一方、セグメント損益は前年同期から横這いの6百万円の損失となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は18,079百万円（前連結会計年度末比709百万円減）となりました。また、負債合計は2,893百万円（同510百万円減）、純資産合計は15,185百万円（同198百万円減）となりました。前連結会計年度末からの主な変動要因は、現金及び預金、受取手形及び売掛金減少等による流動資産661百万円の減少、未払法人税等、その他に含まれる未払消費税等の減少等による流動負債524百万円の減少、剰余金の配当等による純資産198百万円の減少等であります。なお、自己資本比率は前連結会計年度末から2.1ポイント上昇し83.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成29年5月12日に公表致しました予想値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,803,006	6,245,505
受取手形及び売掛金	1,820,749	1,535,108
商品及び製品	693,574	719,962
仕掛品	482,406	494,941
原材料及び貯蔵品	209,162	245,442
その他	279,233	385,514
貸倒引当金	△12,500	△12,000
流動資産合計	10,275,632	9,614,475
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,434,547	3,382,793
機械装置及び運搬具(純額)	637,082	635,991
土地	2,108,947	2,108,947
建設仮勘定	1,632,434	1,622,297
その他(純額)	262,670	271,429
有形固定資産合計	8,075,681	8,021,459
無形固定資産	47,491	48,943
投資その他の資産	390,066	394,550
固定資産合計	8,513,239	8,464,954
資産合計	18,788,871	18,079,429
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	302,345	481,228
未払金	735,904	834,039
未払法人税等	361,123	10,536
返品調整引当金	129,000	134,000
賞与引当金	193,618	25,137
役員賞与引当金	56,104	—
その他	458,712	227,706
流動負債合計	2,236,808	1,712,649
固定負債		
長期未払金	562,700	562,700
退職給付に係る負債	581,863	593,256
その他	22,901	25,054
固定負債合計	1,167,465	1,181,010
負債合計	3,404,274	2,893,659
純資産の部		
株主資本		
資本金	581,146	584,646
資本剰余金	787,535	791,035
利益剰余金	13,850,369	13,667,755
自己株式	△21	△21
株主資本合計	15,219,029	15,043,414
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	138,911	115,942
その他の包括利益累計額合計	138,911	115,942
新株予約権	26,656	26,412
純資産合計	15,384,597	15,185,769
負債純資産合計	18,788,871	18,079,429

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	1,040,866	1,397,779
売上原価	347,563	435,452
売上総利益	693,302	962,326
返品調整引当金戻入額	119,000	129,000
返品調整引当金繰入額	107,000	134,000
差引売上総利益	705,302	957,326
販売費及び一般管理費	701,529	775,802
営業利益	3,773	181,524
営業外収益		
受取利息	321	258
受取賃貸料	4,821	4,806
その他	5,363	2,062
営業外収益合計	10,506	7,128
営業外費用		
為替差損	40,572	554
賃貸費用	2,182	1,170
未稼働設備関連費用	62,561	58,695
その他	515	63
営業外費用合計	105,831	60,483
経常利益又は経常損失(△)	△91,552	128,168
特別利益		
新株予約権戻入益	32,894	—
補助金収入	—	19,270
特別利益合計	32,894	19,270
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△58,658	147,438
法人税、住民税及び事業税	1,075	3,209
法人税等調整額	△24,409	44,432
法人税等合計	△23,333	47,641
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△35,324	99,796
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△35,324	99,796

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△35,324	99,796
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△38,386	△22,968
その他の包括利益合計	△38,386	△22,968
四半期包括利益	△73,711	76,828
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△73,711	76,828
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	医薬品事業	感染管理事業	その他事業			
売上高						
外部顧客への売上高	947,146	89,690	4,029	1,040,866	—	1,040,866
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	947,146	89,690	4,029	1,040,866	—	1,040,866
セグメント利益又はセグメ ント損失(△)	409,523	△128,699	△6,303	274,520	△270,747	3,773

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	医薬品事業	感染管理事業	その他事業			
売上高						
外部顧客への売上高	1,203,864	183,841	10,073	1,397,779	—	1,397,779
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,203,864	183,841	10,073	1,397,779	—	1,397,779
セグメント利益又はセグメ ント損失(△)	585,560	△120,593	△6,481	458,485	△276,961	181,524

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。